

事 務 連 絡

平成 29 年 7 月 7 日

各 位 _____

青森公立大学地域連携センター

センター長 香取 薫

(公 印 省 略)

2017年度青森公立大学公開講座について

盛夏の候、皆様におかれましては益々御清栄のこととお喜び申し上げます。

また、平素より本学運営につきまして、格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学の下記講座についてのチラシを同封いたしますので、広く皆様方に御周知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- ・ 外国語講座
- ・ スポーツと健康
- ・ 地域創生時代における青森の地域価値創造を提言する



担当：青森公立大学地域研究センター

〒030-0196 青森市大字合子沢字山崎 153 番地 4

TEL：017-764-1555 FAX：017-764-1544

29 年 7 月 11 日 情報共有フォルダ
担当者 スケジュール登録

青森公立大学公開講座

外国語講座

ことばと文化Ⅱ ー外国語学修へのヒントー 講師:香取真理

[開講日] 7月28日(金)

定員:50名 (抽選)

[時 間] 18:30~20:00 (18:15開場)

テキスト代:不要

英文学入門

講師:成田芙美

[開講日] 8月21日(月)、8月22日(火)
8月23日(水)、8月24日(木)

[時 間] 18:30~19:30

定員:10名 (抽選) テキスト代:1,570円(税込)

ビジネス英語入門

講師:江連敏和

[開講日] 8月28日(月)、8月29日(火)
8月30日(水)、8月31日(木)

[時 間] 18:00~19:00

定員:10名 (抽選) テキスト代:3,520円(税込)

観光英語入門

講師:中西 廣

[開講日]

8月28日(月)
8月29日(火)
8月30日(水)
8月31日(木)

[時 間]

19:10~20:10

定員:10名 (抽選) テキスト代:不要

TOEIC入門

講師:丹藤永也

[開講日]

9月4日(月)
9月5日(火)
9月6日(水)
9月7日(木)

[時 間]

18:30~19:30

定員:10名 (抽選) テキスト代:1,728円(税込)

英語プレゼンテーション入門

講師:香取真理

[開講日]

9月11日(月)
9月12日(火)
9月14日(木)
9月15日(金)

[時 間]

18:30~19:30

定員:10名 (抽選) テキスト代:不要

受講料
無料

[対 象] 一般社会人、学生(高校生・大学生・大学院生)

[受 講 料] 無 料(ただしコースによりテキストの購入が必要な場合があります。)

[申込方法] 裏面をご覧ください

まちなか
キャンパス



※あおり県民カレッジ単位認定講座。各2単位(計21回)

[主催] 公立大学法人 青森公立大学

[URL] <http://www.nebuta.ac.jp/>

[共催] 青森商工会議所 [URL] <http://www.acci.or.jp/>

※テキストは変更になる場合があります。

ことばと文化Ⅱ ー外国語修へのヒントー ことばと文化の関係を考える(講義形式)	ことばと文化の関係について考え、外国語上達のためのヒントを探ります。 〈講師〉香取真理 テキスト代：不要	[講義時間/回数] 90分/全1回 [開始時間～終了時間] 18:30～20:00	7月28日(金) [場所]アウガ5階・カダール研修室	〈定員〉 50名 〈応募締切〉 7/21(金) 必着
英文学入門 英文学を愉しむためのコース	シェイクスピアの『ハムレット』の世界に触れながら、Readingスキルを身につけます。 〈講師〉成田芙美 テキスト代：1,570円(税込)	[講義時間/回数] 各60分/全4回 [開始時間～終了時間] 18:30～19:30	①8月21日(月) ②8月22日(火) ③8月23日(水) ④8月24日(木) [場所]アウガ6階 青森公立大学 まちなかラボ	〈定員〉 10名 〈応募締切〉 8/7(月) 必着
ビジネス英語入門 ビジネス場面を想定したコース	ビジネス場面に必要な基本的な英語を実践的に学びます。 〈講師〉江連敏和 テキスト代：3,520円(税込)	[講義時間/回数] 各60分/全4回 [開始時間～終了時間] 18:00～19:00	①8月28日(月) ②8月29日(火) ③8月30日(水) ④8月31日(木) [場所]アウガ6階 青森公立大学 まちなかラボ	〈定員〉 10名 〈応募締切〉 8/16(水) 必着
観光英語入門 英語を使用する接客機会など想定したコース	観光・旅行の業務に必要な基礎的な表現や英語を実践的に学びます。 〈講師〉中西 廣 テキスト代：不要	[講義時間/回数] 各60分/全4回 [開始時間～終了時間] 19:10～20:10	①8月28日(月) ②8月29日(火) ③8月30日(水) ④8月31日(木) [場所]アウガ6階 青森公立大学 まちなかラボ	〈定員〉 10名 〈応募締切〉 8/16(水) 必着
TOEIC入門 TOEICリスニング&リーディング対策コース	TOEIC形式で英語に触れ、TOEIC L&R 500点を目指します。 〈講師〉丹藤永也 テキスト代：1,728円(税込)	[講義時間/回数] 各60分/全4回 [開始時間～終了時間] 18:30～19:30	①9月4日(月) ②9月5日(火) ③9月6日(水) ④9月7日(木) [場所]アウガ6階 青森公立大学 まちなかラボ	〈定員〉 10名 〈応募締切〉 8/21(日) 必着
英語プレゼンテーション入門 英語プレゼンテーションを体験するコース	英語プレゼンテーションの基礎的な表現や構造を実践的に学びます。 〈講師〉香取真理 テキスト代：不要	[講義時間/回数] 各60分/全4回 [開始時間～終了時間] 18:30～19:30	①9月11日(月) ②9月12日(火) ③9月14日(木) ④9月15日(金) [場所]アウガ6階 青森公立大学 まちなかラボ	〈定員〉 10名 〈応募締切〉 8/28(日) 必着

※講師・演題は変更になる場合があります。

申込方法

「FAX」「E-mail」「はがき」のいずれかの方法で各コース応募締切までにお申込みください。電話でのお申込みは受付けておりません。定員10名のコースは原則1コースのみの受講とさせていただきます。

FAX 申込先：017-776-2082 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにFAX送信してください。

ふりがな			電話番号	— —	
お名前					
ご住所	〒		電話対応可能時間	時頃	
[外国語講座]参加を希望するコースのみ、希望順に番号をご記入ください。					
ことばと文化Ⅱ	英文学入門	ビジネス英語入門	観光英語入門	TOEIC L&R入門	英語プレゼンテーション入門

E-mail

①郵便番号・住所②お名前(ふりがな)③電話番号・電話対応可能時間④希望するコースと希望順を明記のうえ、**kouza@b.nebuta.ac.jp** へお送りください。

はがき

①郵便番号・住所②お名前(ふりがな)③電話番号・電話対応可能時間④希望するコースと希望順を明記のうえ、以下の宛先へお送りください。

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ6階 まちなかラボ 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

受講決定

抽選後、受講が決まった方にのみ受講決定通知を郵送します。(各応募締切後、一週間以内)

スポーツと健康

受講料
無料

青森県の短命県返上に向け、「走る」ということから「スポーツと健康」を考える一般向けの講座です。特に青森県で指導を行っている人、また青森県出身で全国または世界レベルで活躍している人、若しくは活躍してきた陸上競技関係者をゲストに呼び、日常的なスポーツとの関わりや健康維持についてレクチャーしてもらいます。最終回ではオリンピック金メダリストの加藤沢男氏とスポーツ社会学者の黄順姫氏を迎え、東京オリンピック、今後の日本社会の「スポーツと健康」について幅広く議論を交わしてもらう予定です。

総合司会、コーディネーター：佐々木てる（青森公立大学准教授、青森公立大学陸上サークル顧問、青森マスタース陸上連盟理事）

●第1回●10月5日（木） 18:00～19:30

『日常生活とスポーツ ～生涯現役選手として～』

講師：田中博男（元小学校教諭、青森市在住、M85 100m世界記録保持者）

●第2回●10月20日（金） 18:00～19:30

『指導を通じて考える、競技と健康～大学陸上部の監督として語る～』

講師：木原博（青森大学陸上部監督、早稲田大学競走部、日本選手権100mファイナリスト）

×綿谷貴志（八戸学院大学陸上部監督、青森県今別町出身）

●第3回●11月10日（金） 18:00～19:30

『市民ランナーとして東京オリンピックを目指す』

講師：田中匠瑛（盛岡市役所勤務、青森大学卒、青森県つがる市出身、2014年長崎国体800m優勝）

●第4回●11月24日（金） 18:00～19:30

『走るということの断章～走るという哲学、またはロマン～』

講師：石橋修（函館短期大学教授、元早稲田大学箱根駅伝ランナー、青森県民駅伝解説者）

●第5回●12月8日（金） 18:00～19:30

『実業団での経験から語る～食とスポーツは健康を支える両輪～』

講師：池谷真輝（日清食品青森営業所所長、元大東文化大学陸上部箱根駅伝ランナー、元実業団選手）

●第6回●12月21日（木） 17:00～20:00 *最終日のみ時間が異なりますのでご注意ください

『オリンピックと日常的運動～東京オリンピック、一億総スポーツ社会に向けて～』

講師：加藤沢男（筑波大学名誉教授、オリンピック体操金メダリスト）

×黄順姫（筑波大学教授、スポーツ社会学者）

〔場 所〕新町キューブ・グランパレ

青森市新町2丁目6-25

〔対 象〕一般市民

〔定 員〕各回80名 *先着順（定員になり次第、受付終了）

〔申込方法〕裏面をご覧ください

まちなか
キャンパス



※あおもり県民カレッジ単位認定講座。各2単位（計6回）

●第1回●10月5日(木) 18:00～19:30

『日常生活とスポーツ～生涯現役選手として～』

2016年世界マスターズ陸上では85～89歳のクラスで4つの金メダル獲得し、100m、200mの年代別世界記録を樹立している田中博男氏が、健康長寿を考える上で、普段の生活スタイルや日常的な取り組み、実践についてお話しします。

〈講師〉田中博男
(元小学校教諭、青森市在住、M85 100m世界記録保持者)

●第2回●10月20日(金) 18:00～19:30

『指導を通じて考える、競技と健康
～大学陸上部の監督として語る～』

若き二人の大学陸上部監督に、指導者としての今後の目標や、学生そして市民の健康をどのように考えているのかなどを率直に意見交換してもらいます。

〈講師〉木原博(青森大学陸上部監督、早稲田大学競走部、
日本選手権100mファイナリスト)
×綿谷貴志(八戸学院大学陸上部監督、青森県今別町出身)

●第3回●11月10日(金) 18:00～19:30

『市民ランナーとして東京オリンピックを目指す』

全日本実業団選手権や長崎国体で優勝するほか、数々の成績を残し盛岡市民栄誉賞を受賞した田中匠瑛氏が、トップアスリートとしての日常や、現在東京オリンピックを目指す中で、陸上競技と人生について思うことをお話しします。

〈講師〉田中匠瑛(盛岡市役所勤務、青森大学卒、
青森県つがる市出身、2014年長崎国体800m優勝)

●第4回●11月24日(金) 18:00～19:30

『走るということの断章
～走るという哲学、またはロマン～』

人は何のために走り、走ることから何を求めるのか。青森県民駅伝解説者としても知られる石橋修氏に、長年、県の陸上に関わってきた経験から、日常的に走ることで得られる精神的安定、肉体的健康についてお話しします。

〈講師〉石橋 修(函館短期大学教授、
元早稲田大学箱根駅伝ランナー、青森県民駅伝解説者)

●第5回●12月8日(金) 18:00～19:30

『実業団での経験から語る
～食とスポーツは健康を支える両輪～』

箱根駅伝に4年間出場、その後日清食品で5年間実業団選手として活躍した池谷真輝氏が、現役時代を振り返り「食とスポーツ」について、現役引退後の健康面への配慮、スポーツの楽しみなどをお話しします。

〈講師〉池谷真輝(日清食品青森営業所所長、
元大東文化大学陸上部箱根駅伝ランナー、元実業団選手)

●第6回●12月21日(木) 17:00～20:00

『オリンピックと日常的運動
～東京オリンピック、一億総スポーツ社会に向けて～』

3大会連続でオリンピックに出場した金メダリストの加藤沢男氏とスポーツ社会学者の黄順姫氏に、これまでの統括として今後の日本社会のスポーツと健康について議論を交わしてもらいます。特に2020年の東京オリンピックと日常的運動について、スポーツへの関心を考えます。

〈講師〉加藤沢男(筑波大学名誉教授、オリンピック体操金メダリスト)
×黄順姫(筑波大学教授、スポーツ社会学者)

※講師・演題は変更になる場合があります。

申込方法

開催前日締切

先着順(定員になり次第、受付終了)

「FAX」「E-mail」「はがき」のいずれかの方法で開催日前日までに申込みください。電話でのお申込みは受付けておりません。

FAX 申込先：017-776-2082 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにFAX送信してください。

ふりがな		電話番号	
お名前			
ご住所	〒	電話対応可能時間	時 頃
[スポーツと健康] 参加希望の回に○をつけてください			
す べ て ・ 第 1 回 ・ 第 2 回 ・ 第 3 回 ・ 第 4 回 ・ 第 5 回 ・ 第 6 回			

E-mail

①郵便番号・住所②お名前(ふりがな)③電話番号・電話対応可能時間④希望する回を明記のうえ、
kouza@b.nebuta.ac.jp へお送りください。

はがき

①郵便番号・住所②お名前(ふりがな)③電話番号・電話対応可能時間④希望する回を明記のうえ、
以下の宛先へお送りください。

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ6階 まちなかラボ 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

お申込み後は、開催日当日、直接会場へお越しください。受講できない場合のみ、お電話でご連絡します。

地域社会の様々な諸機関、主体を活かし、その活力を基に地域を経営することが重要な時代です。特に、青森は自然や伝統(祭り)文化に優れ、食文化も発達しています。その良さを十分活かした地域経営の充実、戦略的な展開を行っていくことによりブレークスルー(現状打破)を起こしていくことが求められています。本講座では、青森の地域価値創造に向けて様々な専門家から、それぞれの「視点」「観点」を基に魅力的な提言を行っていきます。

青森公立大学 公開講座

受講料
無料

地域創生時代における 青森の地域価値創造を提言する

第1回
10.17^火

「青森の地域資源を活かした 観光価値創造の観点から」

[講師] 地域経営未来総合研究所長・札幌学院大学名誉教授
藤永 弘

第2回
10.24^火

「北海道新幹線開業・延伸を 青森県はどう活かすべきか ～函館の視点、下北の視点を中心に～」

[講師] 青森公立大学教授 飯田 俊郎

第3回
10.31^火

「IoT、AI、モバイルなど、 ICT戦略の観点から」

[講師] 青森公立大学准教授 木暮 祐一

第4回
11.2^木

「地域プロモーションの観点から」

[講師] 青森公立大学准教授 足達 健夫

第5回
11.9^木

「ねぶた祭りプロモーション、 人材育成戦略の観点から」

[講師] 青森公立大学准教授 佐々木てる

第6回
11.30^木

「自治体経営及び地域経営の観点から」

[講師] 青森公立大学教授 遠藤 哲哉

[時間] 18:30～20:30(18:15開場)

[場所] アウガ 5Fカダール研修室

[対象] 一般社会人、学生(高校生・大学生・大学院生)

[定員] 各回50名 *先着順(定員になり次第、受付終了)

[申込方法] 裏面をご覧ください

[主催] 公立大学法人 青森公立大学

[URL] <http://www.nebuta.ac.jp/>

[共催] 青森商工会議所 [URL] <http://www.acci.or.jp/>



※あおり県民
カレッジ単位認
定講座。各2単
位(計6回)

地域創生時代における 青森の地域価値創造を提言する

第1回 10.17(火) 18:30~20:30

青森の地域資源を活かした
観光価値創造の視点から

講師：地域経営未来総合研究所長・札幌学院大学名誉教授
藤永 弘

青森の地域資源を活かした観光価値創造の視点から、地域創生時代における青森の地域価値創造戦略を提言します。

第2回 10.24(火) 18:30~20:30

北海道新幹線開業・延伸を青森県はどう活かすべきか
～函館の視点、下北の視点を中心に～

講師：青森公立大学教授 飯田 俊郎

まちづくり、地域づくりの視点から、地域創生時代における青森の地域価値創造戦略について、より実践的な方策を検討していきます。

第3回 10.31(火) 18:30~20:30

IoT、AI、モバイルなど、ICT戦略の観点から

講師：青森公立大学准教授 木暮 祐一

地域創生時代における青森の地域価値創造戦略について、IoT、AI、モバイルネットワーク、IT情報ネットワークを活用しつつ、より実践的な方策を提言していきます。

第4回 11.2(木) 18:30~20:30

地域プロモーションの観点から

講師：青森公立大学准教授 足達 健夫

「プロモーション」には「振興」という意味がありますが、そのような大きな目標を立てる前に、まず自らの地域を知り、楽しむことなしには、どのような地域価値も生じないでしょう。その方法のひとつとして、地域の映像づくりを取り上げます。

第5回 11.9(木) 18:30~20:30

ねぶた祭りプロモーション、
人材育成戦略の観点から

講師：青森公立大学准教授 佐々木てる

青森市の夏の大イベント「ねぶた祭り」を通じて、観光のみならず、地域文化の創生、イノベーション、人材育成などが行われ続けていることを紹介し、「ねぶた祭り」の地域的価値を再検討します。

第6回 11.30(木) 18:30~20:30

自治体経営及び地域経営の観点から

講師：青森公立大学教授 遠藤 哲哉

地域創生時代における青森の地域価値創造戦略について、主として自治体経営及び地域経営の観点から、より実践的な方策を検討していきます。

※講師・演題は変更になる場合があります。

申込方法

開催前日締切

先着順(定員になり次第、受付終了)

「FAX」「E-mail」「はがき」のいずれかの方法で開催日前日までに、お申込みください。※電話でのお申込みは受け付けておりません。

FAX 申込先：017-776-2082 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

以下に必要事項をご記入のうえ、切り取らずにFAX送信してください。

ふりがな		電話番号	
お名前			
〒		電話対応可能時間	
ご住所			時頃
[地域創生時代における青森の地域価値創造を提言する] 参加希望の回に○をつけてください			
すべて ・ 第1回 ・ 第2回 ・ 第3回 ・ 第4回 ・ 第5回 ・ 第6回			

E-mail ①郵便番号・住所 ②お名前(ふりがな) ③電話番号・電話対応可能時間 ④希望する回を明記のうえ、**kouza@b.nebuta.ac.jp** へお送りください。

はがき ①郵便番号・住所 ②お名前(ふりがな) ③電話番号・電話対応可能時間 ④希望する回を明記のうえ、以下の宛先へお送りください。

〒030-0801 青森市新町1-3-7 アウガ6階 まちなかラボ 青森公立大学地域研究センター 公開講座係

お申込み後は、開催日当日、直接会場へお越しください。受講できない場合のみ、お電話でご連絡します。